

# 厚生労働省版 ストレスチェック実施プログラムバージョンアップマニュアル (Ver3.0/3.1からVer.3.2)

---

## 目次

1. プログラム概要 ..... 2
2. バージョンアップ実施手順 ..... 3
3. 【要注意】 zip ファイル解凍の準備 ..... 5
4. 「WindowsによってPCが保護されました」というダイアログが表示される場合.. 6
5. 初回実行時にインストーラが実行される場合 ..... 7
6. 実施者管理ツールが「他のユーザーが起動中」のメッセージで起動できない場合..... 9

## 1. 概要

本マニュアルでは、ストレスチェック実施プログラム(ver3.0または3.1)利用者向けに、実施者用管理ツール、受検者用回答アプリのver3.2へのバージョンアップ方法について記載しています。

本マニュアルではファイル名に拡張子を付けて記載しています。使用する環境によっては拡張子が表示されていないことがあります。実施する際は拡張子を表示して行ってください。

**<重要>** バージョンアップを実施する前に、不測の事態に備え、各プログラムをフォルダごとコピーし、名称の変更(※例:実施者用管理ツール\_バックアップ)をして、バックアップとして保管してください。

## 2. バージョンアップ実施手順

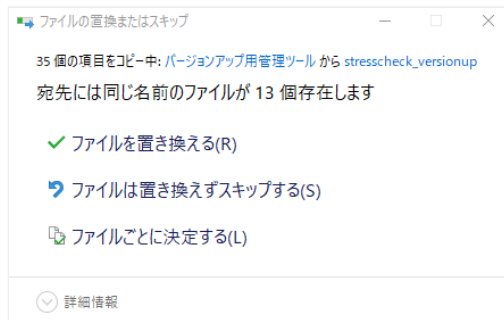
ストレスチェック実施プログラムのバージョンアップ手順の概要は以下のとおりです。

### (1). バージョンアップ用ストレスチェック実施プログラムのダウンロード

バージョンアップ用のプログラムをダウンロードしZIPファイルを解凍します。「厚生労働省版ストレスチェック実施プログラム」というフォルダを開き、中にあるフォルダ全てを選択、コピーします。※バージョンアップの場合、初期設定情報が全て保存された状態で引き継がれます。受検者回答用アプリの回答形式の設定を変更したい場合は、バージョンアップではなく、新規ダウンロードにて再設定してください。※ファイル解凍の前にP.3「2.【要注意】zip ファイル解凍の準備」をご確認ください。

名前	更新日時	種類
サンプルデータ	2019/02/04 11:16	ファイル フォルダ
管理職用ログインアプリ	2019/02/04 11:16	ファイル フォルダ
実施者用管理ツール	2019/02/04 11:16	ファイル フォルダ
受検者回答用アプリ	2019/02/04 11:16	ファイル フォルダ

旧バージョンの全フォルダを新バージョンのフォルダで上書き更新します。



コピー先フォルダに同じ名前のファイルが存在するというダイアログが表示された場合は、「ファイルを置き換える」を選択して下さい。(画像はPCによって実際と異なる場合があります。)

### (2). 管理職用ログインアプリの設置 (v3.0からのバージョンアップのみ)

ver3.1から管理職の方向けの職場結果閲覧アプリが追加されています。(1)で貼り付けたフォルダ「管理職用ログインアプリ」の中にある「管理職用ログインアプリ.exe」になります。管理職の方が誤ってアプリを削除することを防止するため、「管理職用ログインアプリ.exe」のショートカットを作成し、管理職に対し公開するための場所にそのショートカットのみを移動し公開してください。

### (3). 管理職ユーザーの初期パスワードを発行 (v3.0からのバージョンアップのみ)

実施者用管理ツールを起動し、メニューの「②職場情報」を開きます。

①実施管理 > ②職場情報 > ③受検者情報 > ④コメント設定

MENUに戻る  
保存

2019年度実施者メニュー->職場情報

実施回選択: 2019年度 - 標準版

外部データ取込(Excel,CSV) 外部データ出力(Excel,CSV)

△ + -

- 営業部
  - 営業第1課
  - 営業第2課
  - 営業第3課
- 経理部
- 企画部
- カスタマーサポート部

親階層  
職場コード  
職場名  
前回コード

管理職用パスワード再発行

登録

ver3.1から追加された管理職用ログインアプリを利用するには、職場の管理職ユーザー毎に初期パスワードが必要です。この画面で「**保存**」を押し**た時点**で登録済みの全職場の初期パスワードが発行されます。保存後「外部データ出力」から対象者の一覧をダウンロードし、ファイルに記載されている職場の初期パスワードを各職場の管理職の方ご本人へ通知して下さい。関係者以外にパスワードが伝わることはないよう、取り扱いには十分にご注意ください。最新の実施回のみ、結果帳票の閲覧が可能です。

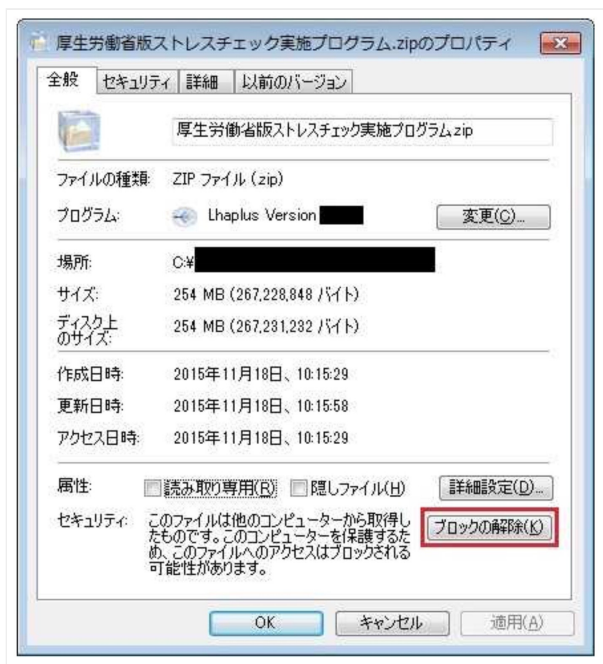
なお、より詳しい説明については「実施者用管理ツールマニュアル」をご参照ください。

### 3. 【要注意】 zip ファイル解凍の準備

「厚生労働省版ストレスチェック実施プログラム.zip」の解凍を行う場合、以下の準備を実施してから解凍してください。

Windows 標準の解凍ツールを使用

1. 「厚生労働省版ストレスチェック実施プログラム.zip」の右クリックメニューを開き、「プロパティ」をクリックします。
2. 「全般」タブの「セキュリティ:」項目にある「ブロックの解除」ボタンをクリックし、その後に「適用」ボタン、「OK」ボタンを順にクリックします。(画像参照)

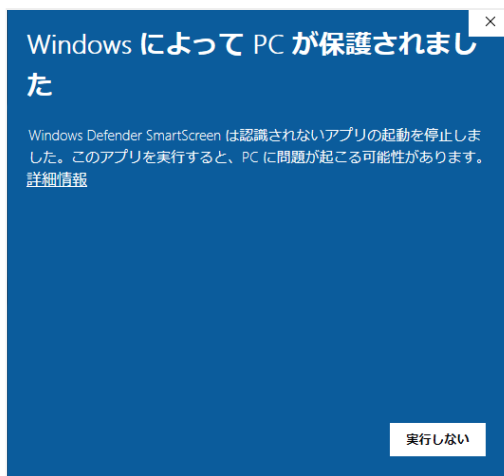


3. 以上の1・2を実施したうえで、「厚生労働省版ストレスチェック実施プログラム.zip」の右クリックメニューを開き、「すべて展開」をクリックした後、解凍を行ってください。

注)フリーソフト等の解凍ツールの使用について一部のフリーソフトの古いバージョンでエラーが表示され正常に解凍できない場合が確認されております。そのため、フリーソフト等の解凍ツールは使用せず、Windows 標準の解凍ツールの使用を推奨します。

## 4. 「WindowsによってPCが保護されました」というダイアログが表示される場合

プログラム（実施者用管理ツール、受検者回答用アプリ、管理職用ログインアプリ）を初めて起動する場合、以下のような警告ダイアログが出て実行できない場合があります。



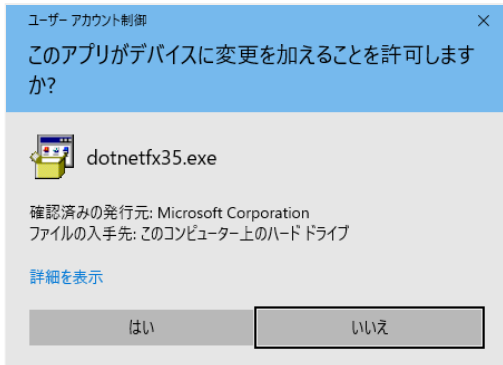
この画面が出た場合は、メッセージの下にある「詳細情報」をクリックして下さい。



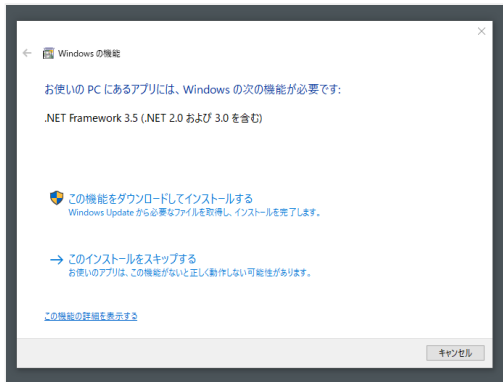
詳細情報をクリックすると、下に「実行」のボタンが出ますので「実行」を押すことで次の処理へ進めます。同じアプリケーションの起動時に複数回表示される場合は同じ手順で先に進んで下さい。

## 5. 初回実行時にインストーラが実行される場合

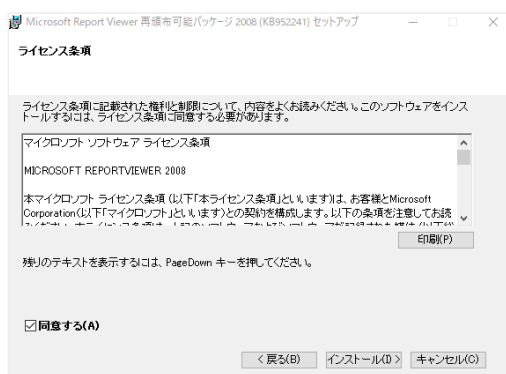
プログラム（実施者用管理ツール、受検者回答用アプリ、管理職用ログインアプリ）を初めて起動する場合、以下のような警告ダイアログが表示される場合があります。（exeファイルの名前は下と異なる場合があります。）



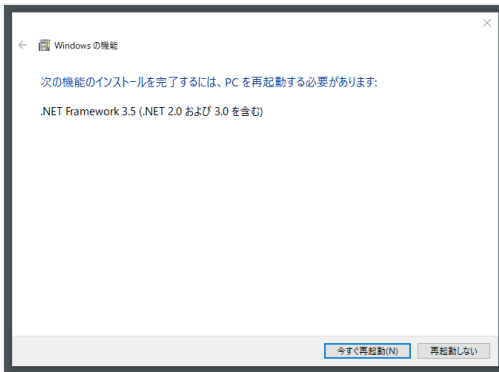
この画面はプログラム実行に必要な必須コンポーネント（必須のソフトウェア）のインストールの許可を求めるものです。「はい」を選択して先に進んで下さい。



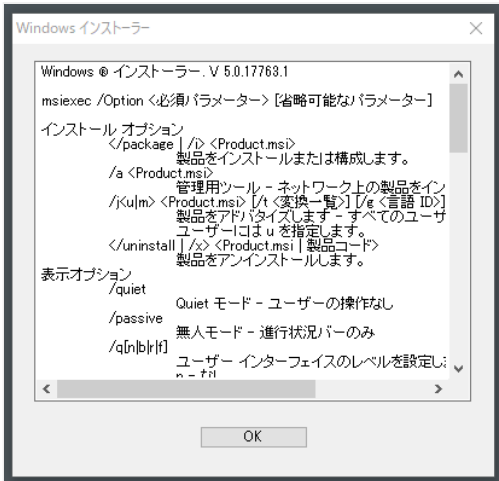
「この機能をダウンロードしてインストールする」を選択します。



このようなダイアログが表示された場合は「インストール」をクリックし先へ進んで下さい。しばらくするとインストーラが起動するので完了するまで待つて下さい。（インストールには数分を要する場合があります）



完了後、PCを再起動を促すメッセージが表示されますので再起動を行ってください。



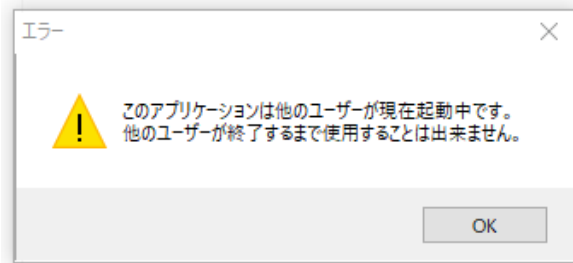
インストーラが起動すると、このような画面が表示される場合があります。「OK」で先に進んで下さい。  
(何度か続けて表示される場合もあります)

全ての必要ファイルのインストールが終わると、プログラムが起動します。



## 6. 実施者管理ツールが「他のユーザーが起動中」のメッセージで起動できない場合

実施者管理ツールは同時に複数ユーザーが起動することができないようになっていますが、ツール実行中にパソコンを強制終了した場合など、次回実施者管理ツールを起動しようとした際に、同時起動ユーザーがいなくてもかからず、下のようなメッセージが出て起動できない場合があります。



この状態になった場合、以下の手順で起動状態を示す「**実施者管理ツールロックファイル**」を削除することで、解消します。

### 実施者管理ツールロックファイルの削除手順

エクスプローラで、ストレスチェック実施プログラムを設置したディレクトリの下に「**実施者用管理ツール > MainProgram**」という名前のディレクトリを開きます。ディレクトリの中にある「**LockFile**」という名前のファイルを選択し、削除してください。

名前	更新日時	種類	サイズ
Image	2019/02/14 17:24	ファイル フォルダ	
logs	2019/03/22 18:25	ファイル フォルダ	
PDF	2019/02/04 11:16	ファイル フォルダ	
SettingFiles	2019/03/22 18:26	ファイル フォルダ	
setup	2019/02/04 11:16	ファイル フォルダ	
CryptoCS.dll	2016/07/24 16:15	アプリケーション拡張	43 KB
ICSharpCode.SharpZipLib.dll	2015/03/20 18:40	アプリケーション拡張	196 KB
<b>LockFile</b>	2019/03/22 20:00	テキストドキュメント	0 KB
MainProgram	2019/03/22 12:43	アプリケーション	5,710 KB
MainProgram.exe.config	2018/10/09 10:46	CONFIG ファイル	1 KB
MainProgram.pdb	2019/03/22 12:41	PDB ファイル	1,196 KB
MainProgram.vshost	2019/03/22 9:18	アプリケーション	22 KB
MainProgram.vshost.exe.config	2018/10/09 10:46	CONFIG ファイル	1 KB
NPOI.dll	2019/02/04 15:17	アプリケーション拡張	1,639 KB
NPOI.OOXML.dll	2019/02/04 15:17	アプリケーション拡張	483 KB
NPOI.OpenXml4Net.dll	2019/02/04 15:17	アプリケーション拡張	89 KB
NPOI.OpenXmlFormats.dll	2019/02/04 15:17	アプリケーション拡張	2,071 KB
NPOI	2019/02/04 15:17	XML ドキュメント	2,202 KB
System.Data.DataSetExtensions.dll	2018/03/05 16:08	アプリケーション拡張	52 KB
System.Windows.Forms.DataVisualization.dll	2015/03/20 18:41	アプリケーション拡張	1,712 KB

この状態で、実施者管理ツールを再実行すると、正常に起動するようになります。